

<メディアアラート>

2016年8月X日  
アバナード株式会社  
株式会社 KSK アナリティクス

報道関係者各位

## アバナードとKSKアナリティクス、データ分析領域における戦略的協業に合意 国内企業に向けて新たなソリューションを提供

アバナード株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役:安間 裕、以下アバナード)と、株式会社 KSK アナリティクス(所在地:東京都中央区、代表取締役:森本 好映、以下 KSK アナリティクス)は、国内企業への高精度なデータ分析サービスの提供を目的として、戦略的協業(ビジネス アライアンス)に合意したことを発表いたしました。本合意に基づき、両社は共同で新たなデジタルサービスを立ち上げ、カスタマーエクスペリエンスおよび従業員の働き方を推進するとともに、アバナードが設計・開発・導入するデジタルソリューションの効果・機能の拡充を目指します。

アバナードと KSK アナリティクスは今回の協業を通じて、データ分析領域における高い専門性を提供します。これによって、クライアントが顧客理解を深め、ニーズに沿った製品、サービス、エクスペリエンスが提供できるよう支援します。アバナードの「デジタル カスタマー」サービスポートフォリオには、カスタマー リレーション マネジメント(CRM)、セールス フォース オートメーション(SFA)、デジタルマーケティングが含まれており、ともに企業の顧客に対するオムニチャネル エクスペリエンスを実現します。

しかし、企業が対外的なデジタル化を図るには、まず社内での取り組みから始める必要があります。単体では価値を持たないデータをインサイトに変換し、顧客に対するエンゲージメントも含めて、従業員のパフォーマンスを支援するため、企業は、ますます高度なデータ分析に重点を置くようになります。例えば、データ分析によって、顧客の興味や行動を理解し、先んじて的確な製品・サービスを、的確なタイミングで提供することが可能です。また、高度なデータ分析を活用することにより、時間のかかる作業を自動化し、より価値の高い業務へ費やす時間を生み出すことで、従業員の生産性を高めます。

IT 専門調査会社の IDC による、「IDC FutureScape」においても、「Global 2000 企業の CEO (Chief Executive Officer) の 3 分の 2 が、企業戦略の中心にデジタルトランスフォーメーション(DX)を据え、DX エコノミーにおけるリーダーシップ獲得を狙う DX イニシアティブを立ち上げると予測される。高度な DX ビジネス戦略を掲げて実践する企業の割合は、今後 3~5 年で 2 倍以上に増えると予測される<sup>1</sup>。こうしたデジタルなビジネス戦略の拡大が、企業の IT 投資に関わるすべての決定を左右することになる<sup>2</sup>」と報告しており、DX 実践に向けた IT ソリューション活用ニーズが益々高まっています。

今回の戦略的協業は、デジタル領域におけるソリューション導入の次のステップである「活用・進化」にフォーカスし、デジタルソリューションの効果を高めることを狙います。具体的には、ソリューションの定着化や利用促進、社員や顧客の行動データや外部データとの組み合わせにより新たなインサイトを獲得し、さらに、企業ないし企業グループに展開されたソリューション間のシナジーを高め、プラスの循環を強化することを目的としています。

アバナードの持つグローバルなアセット、およびデジタル領域での経験、Microsoft Azure のマシニングを含む各種サービスに関するナレッジと、KSK アナリティクスの持つ Revolution R などのオープンソース・アナリティクスの

<sup>1</sup> 出典: IDC Japan プレスリリース「2016 年版 世界 IT 市場に関する予測を発表」(2015 年 11 月 9 日)

<sup>2</sup> 出典: IDC Japan プレスリリース「~ デジタルトランスフォーメーションの規模拡大を牽引せよ ~ 2016 年版 世界と国内の IT 市場に関する予測を発表」(2015 年 12 月 9 日)

技術力、国内ユーザーの実務に直結したデータ分析力を組み合わせることで、国内企業のデジタルトランスフォーメーション推進を強力にサポートします。

## 両社のコメント

株式会社 KSK アナリティクスの代表取締役である森本 好映氏は次のように述べています。「株式会社 KSK アナリティクスは、アバナード様とのパートナーシップをアナウンスできることを大変うれしく思います。両社の強みを活かすことで、今後多くの日本のお客様にデータ分析によるイノベーションをご提供できると確信しています。」

アバナード株式会社の代表取締役である安間 裕は次のように述べています。「アバナード株式会社は、KSK アナリティクス様との今回の協業をアナウンスできることを大変嬉しく思います。今回の協業を通し、お客様のデジタルトランスフォーメーション推進を強力にご支援してまいります。」

## アバナードについて

アバナードは、優れた人材とマイクロソフトのエコシステムにより、革新的なデジタルサービスおよびクラウドサービス、ビジネスソリューション、デザイン主導のエクスペリエンスを提供しています。アバナードのプロフェッショナルは、テクノロジー、ビジネス、業界に関する専門知識を組み合わせ、お客様とその顧客が求める成果を挙げるためのソリューションを構築・展開します。世界23カ国にデジタルでつながった2万9,000人の従業員を擁し、多様性と事業を展開する地域の社会を尊重するコラボレーティブな企業文化の下、お客様に最善のソリューションを提供しています。アバナードは、2000年に米国アクセンチュアおよび米国マイクロソフトにより設立され、アクセンチュアが筆頭株主を務めています。詳細は、<https://www.avanade.com/ja-jp>をご覧ください。

## KSKアナリティクスについて

KSK アナリティクスのビジョンは、「Data Analysis for Everyone!」(市民データサイエンス)を通じて、誰もが当たり前  
にデータを分析・活用できる社会を作ることです。Pentaho(ビジネスインテリジェンス)、Jedox(業績管理)、  
NYSOL(大規模データ解析)、RapidMiner(データマイニング)、Revolution Analytics(統計解析)、Cloudera  
(Hadoop)などオープンソースを中心としたデータ分析ソフトウェアの販売、技術サポートを提供しています。また、  
これらのオープンソース製品を組み合わせた ROI の高いアジャイル型データ分析コンサルティング、IoT・ビッグデータに  
関するシステム開発、分析スキル向上のため教育研修等により、お客様の多様なデータ活用の取り組みを支援し  
ています。詳細は、<http://www.ksk-anl.com> をご覧ください。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

### 【報道関係者】

アバナード株式会社広報代理 (エデルマン・ジャパン株式会社)

担当: 須藤 / 樽松

TEL: 03-4360-9000 / FAX: 03-4306-9001

Mail: [AvanadeJapan@edelman.com](mailto:AvanadeJapan@edelman.com)

株式会社 KSK アナリティクス

担当: 狐塚 (きつねづか)

TEL: 03-6228-4932 / FAX: 03-6228-4953

Mail: [infoksk@ksk-anl.com](mailto:infoksk@ksk-anl.com)